

演題日程

会長講演，大会記念特別講演，特別講演，招待講演，教育講演，
学会各賞・講演，麻酔科領域講習，専門医共通講習，
ノーベル賞記念シンポジウム，IARS Kosaka Award 記念シンポジウム，
特別シンポジウム，特別ミニシンポジウム，多職種連携シンポジウム，教育シンポジウム，
シンポジウム，ミニシンポジウム，パネルディスカッション，教育セッション，
ランチョンセミナー，イブニングセミナー，モーニングセミナー

会長講演

会長講演 11月12日(土) 8:40～9:05 (第1会場)

「トランスレーショナルアプローチ：細菌感染と急性肺傷害」

演者：佐和 貞治(京都府立医科大学麻酔科学教室)……………S 89

座長：恒吉 勇男(宮崎大学麻酔生体管理学)

大会記念特別講演

大会記念特別講演 11月11日(金) 13:30～14:20 (第1会場)

「チェンジング・ブルー ～過去の気候変動からその本質を探る～」

演者：大河内直彦(国立研究開発法人海洋研究開発機構)……………S 90

座長：竹中 洋(京都府立医科大学)

特別講演

特別講演 11月12日(土) 9:20～10:00 (第1会場)

「日本の麻酔科学の研究を考える」

演者：廣田 和美(弘前大学大学院医学研究科麻酔科学講座)……………S 91

座長：山蔭 道明(札幌医科大学医学部麻酔科学講座)

内田篤治郎(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科心肺統御麻酔学分野)

招待講演

招待講演 11月12日(土) 14:50～15:40 (第1会場)

「コロナ禍に進むワクチン開発研究の新展開；分子から倫理まで」

演者：石井 健(東京大学医科学研究所)……………S 92

座長：内田 寛治(東京大学医学部附属病院麻酔科・痛みセンター)

倉橋 清泰(国際医療福祉大学成田病院麻酔・集中治療科)

教育講演

教育講演 11月11日(金) 17:00～18:00 (第1会場)

「術後痛管理 一本邦での術後痛ガイドライン発刊に向けて」

演者：飯田 宏樹(中部国際医療センター)……………S 93

座長：垣花 学(琉球大学大学院医学研究科麻酔科学講座)

天谷 文昌(京都府立医科大学疼痛・緩和医療学教室)

学会各賞・講演

11月11日(金) 15:15～16:45 (第1会場(国立京都国際会館 Room A))

学会各賞授与式

小坂二度見記念賞・日本臨床麻酔学会誌賞・若手奨励賞 講演

座長：廣田 和美(弘前大学大学院医学研究科麻酔科学講座)

小坂二度見記念賞

「運動誘発電位を用いた麻酔薬の作用の解析」

演者：古谷 健太(新潟大学医歯学総合研究科麻酔科学分野)……………S 94

日本臨床麻酔学会誌賞

「心臓血管麻酔におけるデブリーフィング教育の現状とマニュアル導入が麻酔業務時間に及ぼす影響」

演者：隈元 泰輔(熊本大学病院麻酔科(現：済生会熊本病院麻酔科))……………他 S 95

若手奨励賞

「瞬目反射を用いた内因性疼痛抑制能の測定」

演者：絹川 友章(名古屋大学大学院医学系研究科麻酔・蘇生医学講座)……………S 96

企業後援研究奨励賞 講演

座長：竹内 護(自治医科大学麻酔科学・集中治療医学講座)

コメンテーター：恒吉 勇男(宮崎大学大学院医学研究科麻酔生体管理学教室)

第8回 3M Award 周術期体温管理に関する研究

「Association between preoperative toe perfusion index and maternal core temperature decrease during cesarean delivery under spinal anesthesia : a prospective cohort study.」

(脊髄くも膜下麻酔下帝王切開分娩における術前足趾灌流指標と母体中枢温低下の関連性：前向きコホート研究)

演者：金子 翔平(長崎大学大学院麻酔集中治療医学)……………S 97

第2回 Nova Biomedical Award イオン化マグネシウムに関する研究

「Association between ionized magnesium and postoperative shivering.」

(イオン化マグネシウムと術後シバリングの関連)

演者：中山 徹三(国際医療福祉大学医学部麻酔・集中治療医学, 福岡山王病院麻酔科)……………S 98

最優秀査読委員賞

受賞者：新山 幸俊(秋田大学大学院医学系研究科麻酔蘇生疼痛管理学講座)

優秀査読委員賞

受賞者：中山 英人(埼玉医科大学病院麻酔科)

麻酔科領域講習

麻酔科領域講習(1) 11月12日(土) 8:10～9:10 (第4会場)

「術後認知異常の現状と課題」

演者：河野 崇(高知大学医学部麻酔科学・集中治療医学講座)……………S 99

麻酔科領域講習(2) 11月12日(土) 8:10～9:10 (第5会場)

「麻酔科エビデンスアップデート」

演者：新山 幸俊(秋田大学麻酔科)…………… S 100

- 麻酔科領域講習(3) 11月12日(土) 9:30～10:30 (第5会場)**
「Multimodal Analgesia」
演者：戸部 賢(群馬大学医学部附属病院集中治療部)…………… S 101
- 麻酔科領域講習(4) 11月12日(土) 10:50～11:50 (第5会場)**
「手術室におけるアナフィラキシーへの対応」
演者：高澤 知規(群馬大学医学部附属病院集中治療部)…………… S 102
- 麻酔科領域講習(5) 11月12日(土) 13:30～14:30 (第5会場)**
「臨床麻酔のためのファーマコキネティクス」
演者：増井 健一(横浜市立大学医学部麻酔科学)…………… S 103
- 麻酔科領域講習(6) 11月12日(土) 14:50～15:50 (第4会場)**
「Physiologically difficult airway と臨床現場で遭遇する気道管理困難の対策」
演者：齋藤 朋之(獨協医科大学埼玉医療センター麻酔科)…………… S 104
- 麻酔科領域講習(7) 11月12日(土) 14:50～15:50 (第5会場)**
「安全な鎮静のためのプラクティカルガイド」
演者：小澤 章子(国立病院機構静岡医療センター麻酔科・集中治療部)…………… S 105
- 麻酔科領域講習(8) 11月12日(土) 16:10～17:10 (第4会場)**
「麻酔科医に求められる危機的出血対応」
演者：小川 覚(京都府立医科大学疼痛・緩和医療学教室)…………… S 106
- 麻酔科領域講習(9) 11月12日(土) 16:10～17:10 (第5会場)**
「術後患者の急変対策 ～予防策(PACU)から対応システム(RRS)まで～」
演者：仙頭 佳起(名古屋市立大学大学院医学系研究科麻酔科学・集中治療医学分野)…………… S 107

専門医共通講習

- 専門医共通講習(1) 11月12日(土) 9:30～10:30 (第4会場)**
「麻酔科医と薬物依存」
演者：山口 重樹(獨協医科大学医学部麻酔科学講座)…………… S 108

専門医共通講習(2) 11月12日(土) 10:50～11:50 (第4会場)

「医療安全における麻酔科医の役割」

演者：水本 一弘(和歌山県立医科大学附属病院)…………… S 109

専門医共通講習(3) 11月12日(土) 13:30～14:30 (第4会場)

「COVID-19への対応；麻酔科医としてできること」

演者：丹羽 康則(東海大学医学部附属八王子病院麻酔科)…………… S 110

ノーベル賞記念シンポジウム

ノーベル賞記念シンポジウム 11月12日(土) 10:20～11:50 (第1会場)

「カプサイシン受容体の発見と夢を麻酔科医に語る」

座長：川股 知之(和歌山県立医科大学医学部麻酔科学講座)

天谷 文昌(京都府立医科大学疼痛・緩和医療学教室)

—演題・演者—

1. 「“Back to the Future : How the Discovery of the Capsaicin Receptor will change the Practice of Anesthesia”」
Mark Schumacher(Department of Anesthesia and Perioperative Care, University of California, San Francisco) …………… S 111

2. 「2021年ノーベル生理学医学賞によせて」
富永 真琴(生理学研究所細胞生理研究部門, 生命創成探究センター温度生物学G) …………… S 111

IARS Kosaka Award 記念シンポジウム

IARS Kosaka Award 記念シンポジウム 11月12日(土) 13:30～14:30 (第1会場)

座長：尾崎 眞(西新井看護専門学校)

長坂 安子(東京女子医科大学麻酔科学分野)

—演題・演者—

1. 「演題名：To be announced」
Christian Werner(Department of Anesthesiology, Johannes Gutenberg University, Mainz, Germany) … S 112

2. 「演題名：To be announced」
Santhanam Suresh(Northwestern University Feinberg School of Medicine) …………… S 112

特別シンポジウム

特別シンポジウム 11月11日(金) 9:30~11:30 (第1会場)

「近代吸入全身麻酔の礎となったDr. ヨンケル顕彰講演」

座長：牧野 洋(浜松医科大学麻酔・蘇生学講座)

佐和 貞治(京都府立医科大学麻酔科学教室)

—演題・演者—

1. 「幕末・明治期の麻酔科学史概説」

土手健太郎(愛媛県立中央病院麻酔科, 浜松医科大学)…………… 他 S 113

2. 「Ferdinand Edelbert Junker von Laggeg」

David J Wilkinson (St Bartholomew's Hospital, London, UK) …………… S 113

3. 「幕末・明治期に外国人医師が日本の医療に与えた影響」

牧野 洋(浜松医科大学麻酔・蘇生学講座)…………… 他 S 114

4. 「京都府立医科大学創設とヨンケル麻酔吸入器」

佐和 貞治(京都府立医科大学麻酔科学教室)…………… S 114

特別ミニシンポジウム

特別ミニシンポジウム 11月12日(土) 8:15~9:00 (第3会場)

「全身麻酔中の脳波研究最前線」

座長：榎方 哲也(弘前大学大学院医学研究科麻酔科学講座)

小畑友里江(淀川キリスト教病院麻酔科)

コメンテーター：林 和子(京都中部総合医療センター麻酔科)

—演題・演者—

1. 「最近の脳波解析の話題—Phase Amplitude Coupling 解析の紹介—」

田中 竜介(信州大学医学部麻酔蘇生学教室)…………… 他 S 115

2. 「高侵襲手術における全身麻酔中の脳波変化と術後せん妄の関連」

木下 裕貴(弘前大学医学部附属病院集中治療部)…………… 他 S 115

多職種連携シンポジウム

多職種連携シンポジウム 11月12日(土) 16:10～17:10 (第1会場)

「周術期チーム医療：日本臨床麻酔学会メディカルスタッフ会員参画への取り組み」

座長：坂本 篤裕(日本医科大学麻酔科学教室)

森松 博史(岡山大学病院麻酔科蘇生科)

コメンテーター：南 敏明(大阪医科薬科大学病院)

—演題・演者—

1. 「手術室看護師が目指す周術期医療のあり方」

後藤 紀久(岐阜大学医学部附属病院)…………… S 116

2. 「チーム医療から考える周術期医療と臨床工学技士の役割」

本間 崇(公益社団法人日本臨床工学技士会, 善仁会グループ)…………… 他 S 116

教育シンポジウム

教育シンポジウム(1) 11月11日(金) 10:35～11:55 (第6会場)

「麻酔専門医制度と専門医試験」

座長：内野 博之(東京医科大学麻酔科学分野)

北野 敬明(大分大学医学部麻酔科学講座)

コメンテーター：原 哲也(長崎大学大学院麻酔集中治療医学)

—演題・演者—

1. 「専門医制度が目指す麻酔科専門医とは」

坂口 嘉郎(佐賀大学医学部麻酔・蘇生学)…………… S 117

2. 「麻酔科専門医筆記試験の動向」

川股 知之(和歌山県立医科大学医学部麻酔科学講座)…………… S 117

3. 「麻酔科学会が認定専門医に求めるもの：麻酔科専門医認定口頭実技試験を通して伺えること」

倉橋 清泰(国際医療福祉大学成田病院麻酔・集中治療科)…………… S 118

教育シンポジウム(2) 11月11日(金) 16:45～18:00 (第5会場)

「医学生への麻酔科学教育を再考する」

座長：高田 真二(帝京大学医学部医学教育センター・麻酔科学講座)

祖父江和哉(名古屋市立大学大学院医学研究科麻酔科学・集中治療医学分野)

コメンテーター：磯野 史朗(千葉大学大学院医学研究院麻酔科学)

—演題・演者—

1. 「今のカリキュラムで大丈夫? ～医学生への麻酔科医に対する認識から見てきた問題点～」
高田 真二(帝京大学医学部医学教育センター・麻酔科学講座)…………… S 119
2. 「COVID-19を乗り越え、これからの麻酔科参加型臨床実習を考える」
二階 哲朗(島根大学医学部麻酔科学教室)…………… 他 S 119
3. 「アウトカム基盤型医学教育における卒前麻酔科学教育～麻酔科医だからできること～」
駒澤 伸泰(大阪医科薬科大学医学部医学教育センター)…………… S 120

シンポジウム

シンポジウム(1) 11月11日(金) 9:00～10:20 (第2会場)

「自動麻酔の夜明け 自動麻酔の時代の麻酔科医に求められること」

座長：重見 研司(福井大学学術研究院医学系部門医学領域器官制御医学講座麻酔・蘇生学分野)

山内 正憲(東北大学医学部麻酔科学・周術期医学分野)

コメンテーター：内田 整(関西医科大学附属病院麻酔科)

—演題・演者—

1. 「開発現状報告と海外の状況」
松木 悠佳(福井大学学術研究院医学系部門医学領域器官制御医学講座麻酔・蘇生学分野)…………… 他 S 121
2. 「自動薬物投与システムの運用に際しての留意事項」
畔柳 綾(埼玉協同病院麻酔科, 東京女子医科大学麻酔科学教室, 国立国際医療研究センター)… S 121
3. 「自動麻酔が拓く近未来の麻酔管理」
長田 理(国立国際医療研究センター病院麻酔科)…………… S 122

シンポジウム(2) 11月11日(金) 9:00～10:20 (第3会場)

「特定看護師制度と研修&働き方改革」

座長：北川 裕利(滋賀医科大学麻酔学講座)

内藤 祐介(奈良県立医科大学麻酔科学教室)

コメンテーター：西脇 公俊(名古屋大学大学院医学系研究科麻酔・蘇生医学分野)

—演題・演者—

1. 「日本麻酔科学会の術中麻酔管理領域パッケージ研修」
内藤 祐介(奈良県立医科大学麻酔科学教室)…………… 他 S 123
2. 「周術期特定行為パッケージ研修に関する実態調査結果からみる現状と課題」
今井恵美子(愛媛大学医学部附属病院, 日本手術看護学会)…………… S 123

シンポジウム(3) 11月11日(金) 9:00~10:20 (第4会場)

「化学療法による副作用への挑戦」

座長：間宮 敬子(信州大学医学部附属病院)

齊藤 洋司(島根大学医学部麻酔科学)

コメンテーター：細川 豊史(洛和会丸太町病院)

—演題・演者—

1. 「がん化学療法誘発性末梢神経障害に対する予防/治療薬開発への挑戦」

中川 貴之(京都大学医学部附属病院薬剤部)…………… 他 S 124

2. 「化学療法による味覚障害」

奥田 有香(和歌山県立医科大学附属病院麻酔科学講座)…………… 他 S 125

3. 「化学療法による口腔粘膜炎に対する痛みの管理」

谷口 彩乃(京都府立医科大学疼痛・緩和医療学教室)…………… 他 S 125

4. 「化学療法誘発性悪心・嘔吐の症状緩和に用いる薬剤の作用機序を鑑みる～応用を考える」

田上 恵太(東北大学大学院医学系研究科緩和医療学分野)…………… S 126

シンポジウム(4) 11月11日(金) 9:00~10:20 (第5会場)

「周術期神経認知障害と麻酔」

座長：川口 昌彦(奈良県立医科大学麻酔科学教室)

石田 和慶(公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院麻酔科)

コメンテーター：松本美志也(山口大学大学院医学系研究科麻酔・蘇生学講座)

—演題・演者—

1. 「術後神経認知障害のメカニズムと予防に関する基礎的知見」

河野 崇(高知大学医学部麻酔科学・集中治療医学講座)…………… S 127

2. 「心臓血管手術での周術期神経認知障害と麻酔管理」

前川 謙悟(熊本中央病院麻酔科)…………… S 127

3. 「非心臓手術での周術期神経認知機能障害と麻酔管理」

位田みつる(奈良県立医科大学麻酔科学教室)…………… S 128

シンポジウム(5) 11月11日(金) 9:00~10:20 (第6会場)

「低侵襲血行動態モニタの技術」

座長：小竹 良文(東邦大学医療センター大橋病院麻酔科)

平田 直之(熊本大学大学院麻酔科学講座)

コメンテーター：上林 卓彦(関西医科大学麻酔科学講座)

—演題・演者—

1. 「進化するパルスオキシメータ」

平田 直之(熊本大学大学院麻酔科学講座)…………… S 129

2. 「非侵襲的動脈圧波形解析法による心拍出量モニタと循環管理」
両角 幸平(東邦大学医療センター大橋病院)…………… 他 S 130
3. 「適切な心拍出量を維持しながら術中の血圧を管理しよう—低侵襲心拍出量モニタリングでの臨床使用—」
山川健太郎(東京慈恵会医科大学麻醉科学講座)…………… S 130
4. 「心エコー新時代へ：Vector Flow Mapping と Intraventricular Pressure Difference」
秋山 浩一(近畿大学麻醉科学教室)…………… S 131

シンポジウム(6) 11月11日(金) 10:35～11:55 (第2会場)

「2022年改訂版 非心臓手術における合併心疾患の評価と管理に関するガイドラインと、それに伴う臨床麻酔の課題について」

座長：**中嶋 康文**(近畿大学麻醉科学講座)

井上 聡己(福島県立医科大学麻醉科学講座)

コメンテーター：**北川 裕利**(滋賀医科大学麻醉学講座)

—演題・演者—

1. 「日本循環器学会2022年改訂版 非心臓手術における合併心疾患の評価と管理に関するガイドラインについて」
平岡 栄治(東京ベイ・浦安市川医療センター総合内科)…………… S 132
2. 「非心臓手術における合併心疾患の評価と管理に関するガイドラインの改定は日々の臨床麻酔管理を変えるのか?」
石井 久成(天理よろづ相談所病院麻醉科)…………… S 133
3. 「新ガイドラインに基づく冠動脈疾患合併患者に対する周術期管理」
松下 克之(九州大学病院麻醉科蘇生科)…………… S 133

シンポジウム(7) 11月11日(金) 10:35～11:55 (第5会場)

「脳波と麻酔レベル」

座長：**萩平 哲**(関西医科大学麻醉科学講座)

森本 康裕(宇部興産中央病院麻醉科)

コメンテーター：**讃岐美智義**(呉医療センター・中国がんセンター麻醉科)

—演題・演者—

1. 「脳波の起源と役割」
坪川 恒久(東京慈恵会医科大学麻醉科)…………… S 134
2. 「脳波解析の方法と麻酔効果」
林 和子(京都中部総合医療センター麻醉科)…………… S 134
3. 「麻酔薬と脳波」
鎌田ことえ(東北大学医学部麻醉科学・周術期医学分野)…………… S 135

シンポジウム(8) 11月11日(金) 16:45~18:00 (第2会場)

「心構造疾患(SHD)インターベンションの麻酔管理を考える」

座長:小川 覚(京都府立医科大学疼痛・緩和医療学教室)

岡本 浩嗣(北里大学医学部麻酔科学)

コメンテーター:大西 佳彦(国立循環器病研究センター麻酔科)

—演題・演者—

1. 「SHD インターベンションの現状と今後の展開」

安田 篤史(帝京大学医学部麻酔科学講座)…………… S 136

2. 「意識下鎮静法で行う大腿動脈アプローチ経カテーテル大動脈弁植え込み術での神経ブロックの役割」

木下 浩之(聖隷三方原病院, 豊橋ハートセンター)…………… S 136

3. 「そのチーム, 機能していますか? ハートチームにおける麻酔科医の役割とは?」

角本 眞一(小倉記念病院麻酔科・集中治療部)…………… S 137

4. 「TAVRの周術期患者管理を考える—偶発症と安全管理の視点より」

岡本 浩嗣(北里大学医学部麻酔科学)…………… S 137

シンポジウム(9) 11月11日(金) 16:45~18:00 (第3会場)

「臨床小児麻酔と小児集中治療をつなぐ~ホットトピックスと多角的アプローチ」

座長:竹内 宗之(大阪母子医療センター集中治療科)

齊藤 修(東京都立小児総合医療センター救命・集中治療部)

コメンテーター:志馬 伸朗(広島大学大学院医系科学研究科救急集中治療医学)

水野圭一郎(福岡市立こども病院手術・集中治療センター)

—演題・演者—

1. 「小児困難気道の臨床:最近の知見と応用」

糟谷 周吾(国立成育医療研究センター手術集中治療部麻酔科)…………… S 138

2. 「小児心臓麻酔の最新知見」

清水 一好(岡山大学病院手術部)…………… 他 S 138

3. 「小児心臓集中治療の最新知見」

元野 憲作(静岡県立こども病院小児集中治療センター)…………… S 139

4. 「小児ARDSの最新知見:肺・横隔膜保護の視点から」

稲田 雄(大阪母子医療センター)…………… S 139

シンポジウム(10) 11月11日(金) 16:45~18:00 (第4会場)

「ポストコロナ時代における区域麻酔手技の教育」

座長:堀田 訓久(自治医科大学麻酔科学・集中治療医学講座)

中本 達夫(関西医科大学附属病院麻酔科・痛みセンター)

コメンテーター:溝淵 知司(神戸大学大学院医学研究科外科系講座麻酔科学分野)

—演題・演者—

1. 「NYSORA up to date —ポストコロナ時代に繋がる区域麻酔教育の取り組み—」
村田 寛明(長崎大学麻酔集中治療医学)…………… 他 S 140
2. 「遠隔ハンズオンワークショップ実施に必要なこと」
淵辺 誠(沖縄赤十字病院麻酔科)…………… 他 S 140
3. 「XRを使用した勉強法」
寺田 哲(三島総合病院)…………… S 141

シンポジウム(11) 11月12日(土) 8:20～10:00 (第2会場)

「レミマゾラム」

座長：土井 松幸(浜松医科大学附属病院集中治療部)
木山 秀哉(東京慈恵会医科大学麻酔科)
コメンテーター：秋吉浩三郎(福岡大学医学部麻酔科学教室)

—演題・演者—

1. 「レミマゾラムは敵か味方か」
鎌田ことえ(東北大学医学部麻酔科学・周術期医学分野)…………… S 142
2. 「レミマゾラムを使いこなすために --- 今わかっていること, わかっていないこと」
木村 斉弘(東京慈恵会医科大学麻酔科学講座)…………… S 142
3. 「集中治療室におけるレミマゾラムの現状と未来」
鈴木 祐二(浜松医科大学医学部附属病院集中治療部)…………… 他 S 143
4. 「消化管内視鏡を実施する日本人患者におけるレミマゾラムの容量探索試験-第Ⅱ層医師主導治験」
池原 久朝(北里大学医学部消化器内科学)…………… 他 S 143

シンポジウム(12) 11月12日(土) 8:20～9:55 (第6会場)

「私の集中治療へのこだわり」

座長：小尾口邦彦(京都府立医科大学附属病院集中治療部)
西田 修(藤田医科大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)
コメンテーター：森崎 浩(慶應義塾大学医学部麻酔学教室)
川前 金幸(山形大学医学部麻酔科・集中治療センター)

—演題・演者—

1. 「多発外傷における麻酔科医の役割」
井上 明彦(兵庫県災害医療センター救急部)…………… 他 S 144
2. 「テクノロジーとデータを麻酔科医が活かすための医工連携のあり方」
高木 俊介(横浜市立大学附属病院集中治療部)…………… S 144
3. 「ECMO 導入・管理と麻酔科医の役割」
中村 智之(藤田医科大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)…………… 他 S 145

4. 「敗血症の全身管理：体液管理と血液浄化」
土井 研人(東京大学医学部救急・集中治療医学)…………… S 145

シンポジウム(13) 11月12日(土) 10:20～11:40 (第2会場)

「周術期センター」

座長：森山 潔(杏林大学医学部麻酔科学教室)

佐藤 暢一(東京都済生会中央病院麻酔科集中治療科)

コメンテーター：白神豪太郎(香川大学医学部附属病院麻酔・ペインクリニック科)

—演題・演者—

1. 「周術期管理センター運用の実際」

関 博志(杏林大学医学部麻酔科学教室)…………… S 146

2. 「急性期中病院における周術期支援センター運営の実際—課題と将来展望も踏まえて—」

柴田 正幸(前橋赤十字病院麻酔科)…………… S 146

3. 「周術期管理センターを中心とした外来プレハビリテーションの取り組み」

山下 千鶴(藤田医科大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)…………… 他 S 147

シンポジウム(14) 11月12日(土) 10:15～11:50 (第6会場)

「COVID-19重症管理」

座長：志馬 伸朗(広島大学大学院医系科学研究科救急集中治療医学)

内山 昭則(大阪大学医学部附属病院集中治療部)

コメンテーター：藤野 裕士(大阪大学大学院医学系研究科生体統御医学講座麻酔・集中治療医学教室)

—演題・演者—

1. 「COVID-19 薬物療法に関する Rapid/Living recommendations」

江木 盛時(京都大学医学部附属病院麻酔科)…………… S 148

2. 「COVID-19重症肺炎患者の人工呼吸戦略」

小谷 透(昭和大学集中治療医学講座)…………… S 148

3. 「COVID-19重症患者における ECMO 搬送」

中村 智之(藤田医科大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)…………… 他 S 149

4. 「COVID-19重症患者の把握と搬送においてCRISISが果たした役割」

橋本 悟(NPO法人集中治療コラボレーションネットワーク)…………… S 149

ミニシンポジウム

ミニシンポジウム(1) 11月12日(土) 9:15～10:15 (第3会場)

「輸液管理最前線～ミクロとマクロの視点から～」

座長：末廣 浩一(大阪公立大学大学院医学研究科麻酔科学)

小竹 良文(東邦大学医療センター大橋病院麻酔科)

コメンテーター：森 隆(大阪公立大学大学院医学研究科麻酔科学)

—演題・演者—

1. 「周術期輸液管理最適化 —ミクロ循環の視点から—」

末廣 浩一(大阪公立大学大学院医学研究科麻酔科学)…………… S 150

2. 「マクロの視点から周術期輸液管理を考える」

重里 尚(大阪市立総合医療センター麻酔科)…………… S 150

ミニシンポジウム(2) 11月12日(土) 10:30～11:45 (第3会場)

「産科危機的出血への対応ガイドラインの改定」

座長：谷口 巧(金沢大学附属病院麻酔科蘇生科)

山内 正憲(東北大学医学部麻酔科学・周術期医学分野)

コメンテーター：角倉 弘行(順天堂大学麻酔科学・ペインクリニック講座)

—演題・演者—

1. 「産科危機的出血への対応指針の改定」

牧野真太郎(順天堂大学医学部附属浦安病院産婦人科)…………… S 151

2. 「分娩直後の出血への全身麻酔」

谷口美づき(浜松医科大学附属病院麻酔科蘇生科)…………… S 151

3. 「止血術中のDICの判断と治療戦略」

大宮 浩揮(広島市立広島市民病院麻酔集中治療科)…………… S 152

パネルディスカッション

パネルディスカッション 11月11日(金) 10:35～11:55 (第4会場)

「がん性痛に対する私の薬物療法」

座長：齊藤 洋司(島根大学医学部麻酔科学)

橋口さおり(聖マリアンナ医科大学緩和医療学講座)

—演題・演者—

1. 「がん疼痛に対する非オピオイド鎮痛薬・オピオイド鎮痛薬・鎮痛補助薬の使い分け」
上野 博司(京都府立医科大学麻酔科学教室)…………… S 153
2. 「がん終末期にも NSAIDs とアセトアミノフェンを～福島医大緩和ケアチームの取り組みから～」
佐藤 薫(福島県立医科大学麻酔科学講座)…………… S 153
3. 「がん性痛に対する私のオピオイド鎮痛薬の使い方」
栗山 俊之(和歌山県立医科大学麻酔科学講座／緩和ケアセンター)…………… S 154
4. 「がんの痛みに対する鎮痛補助薬 ～メキシレチンと漢方薬の使い方～」
間宮 敬子(信州大学医学部附属病院)…………… 他 S 154

教育セッション

教育セッション(1) 11月12日(土) 13:30～14:30 (第2会場)

「敗血症性脳症」

座長：森本 裕二(北海道大学病院麻酔科)
江木 盛時(京都大学医学部附属病院麻酔科)

—演題・演者—

1. 「敗血症性脳症研究の課題と治療可能性」
干野 晃嗣(北海道大学病院麻酔科)…………… S 155
2. 「感染と敗血症に伴うせん妄研究の中での脳波利用」
細川 康二(福井大学医学部麻酔蘇生学)…………… S 155

教育セッション(2) 11月12日(土) 13:30～14:30 (第3会場)

「小児の痛み診療の疑問と実践」

座長：堀木 としみ(神奈川県立こども医療センター緩和ケア普及室・麻酔科)
五十嵐あゆ子(宮城県立こども病院麻酔科)

—演題・演者—

1. 「小児の慢性痛診療の現場で直面する困難～ビギナーの立場から～」
舟橋優太郎(仙台厚生病院麻酔科)…………… 他 S 156
2. 「小児の慢性痛の特徴と診療の実際」
松井 美貴(日本大学医学部麻酔科学系麻酔科学分野)…………… S 156

教育セッション(3) 11月12日(土) 14:50～15:50 (第2会場)

「麻酔のメカニズム解明への取り組み」

座長：川真田樹人(信州大学病院麻酔科蘇生科)

紙谷 義孝(新潟大学大学院医歯学総合研究科麻酔科学分野)

—演題・演者—

1. 「プロポフォール誘発アルファ周波数帯増強の皮質内メカニズム」

小柳 裕子(日本大学歯学部歯科麻酔学講座)…………… 他 S 157

2. 「シヨウジョウバエモデルを用いた吸入麻酔薬の作用機序解明」

亀井加恵子(京都工芸繊維大学分子化学系)…………… 他 S 157

教育セッション(4) 11月12日(土) 14:50～15:50 (第3会場)

「術前外来の変革」

座長：加藤 果林(京都大学医学部附属病院医療安全管理部)

石井 祥代(京都府立医科大学麻酔科学教室)

—演題・演者—

1. 「コミュニケーションツールとしての自作術前動画～術前説明の均一化・効率化・質改善を目指して～」

武内 郁夫(日本バプテスト病院手術室)…………… S 158

2. 「患者家族参加型チーム医療としての術前外来」

加藤 果林(京都大学医学部附属病院医療安全管理部)…………… S 159

教育セッション(5) 11月12日(土) 16:10～17:10 (第2会場)

「周術期悪心嘔吐の対策」

座長：関 博志(杏林大学医学部麻酔科学教室)

鈴木 康之(国立成育医療研究センター手術・集中治療部)

—演題・演者—

1. 「ようやく使用可能になったPONV予防のゴールドスタンダード・5-HT3受容体拮抗薬」

森野 良蔵(社会医療法人光仁会第一病院麻酔科)…………… S 160

2. 「PONV予防 ～5-HT3受容体拮抗薬の次はあるか～」

関 博志(杏林大学医学部麻酔科学教室)…………… S 160

教育セッション(6) 11月12日(土) 16:10～17:10 (第3会場)

「ホスピタリストとしての麻酔科医：麻酔科医の手術室外キャリア形成」

座長：賀来 隆治(三重大学大学院医学系研究科臨床医学系講座麻酔科学)

木下 真央(京都府立医科大学麻酔科学教室)

—演題・演者—

1. 「「ホスピタリストとしての麻酔科医：麻酔科医の手術室外キャリア形成」集中治療医」

田畑 雄一(京都市立病院)…………… S 161

2. 「手術麻酔とは違った魅力が感じられる緩和ケア」

早瀬 一馬(京都府立医科大学疼痛・緩和医療学教室)…………… S 161

ランチオンセミナー

ランチオンセミナー(1) 11月11日(金) 12:15～13:15 (第1会場)

「より良い体幹部区域麻酔を目指して」

座長：高橋 伸二(順天堂大学医学部附属浦安病院麻酔科)

—演題・演者—

1. 「硬膜外麻酔を捨てられますか、あなたは・・・ 魅力ある硬膜外麻酔の世界を語ります」

寺島 哲二(獨協医科大学麻酔科学講座)…………… S 162

2. 「末梢神経ブロックを活用した体幹部の術後鎮痛」

森本 康裕(医療法人社団宇部興産中央病院麻酔科)…………… S 162

共催：サンド株式会社

ランチオンセミナー(2) 11月11日(金) 12:15～13:15 (第2会場)

「頭のモニタリングで麻酔が面白くなる」

座長：森松 博史(岡山大学学術研究院医歯薬学域麻酔・蘇生学分野)

演者：長坂 安子(東京女子医科大学麻酔科学分野)…………… S 163

共催：マシモジャパン株式会社

ランチオンセミナー(3) 11月11日(金) 12:15～13:15 (第3会場)

「「となりの施設はどうしてる？」～術後疼痛管理チーム立ち上げと運用の実際～」

座長：川股 知之(和歌山県立医科大学麻酔科学教室)

—演題・演者—

1. 「術後疼痛管理チームのゴールはどこか？」

新山 幸俊(秋田大学麻酔科)…………… S 164

2. 「鎮痛のその先へ —安全面に配慮した新時代のAPS—」

中澤 春政(杏林大学医学部麻酔科学教室)…………… S 164

共催：テルモ株式会社